

XI 分離動詞 (trennbare Verben)

○「分離動詞」は、動詞本体と「前つづり」と呼ばれる部分から成り立つ動詞です。

○例えば, *machen* 「する, 作る」という動詞にさまざまな前つづりをつけて, 異なった意味の動詞ができます。アクセントは前つづりの部分にあるのが特徴です。

áuf·*machen* 開ける *zú*·*machen* 閉める
éin·*machen* 潰け込む *sáuber*·*machen* きれいにする etc.

○分離動詞のメカニズムは, 英語の熟語とほぼ同じで, 動詞に前置詞や副詞, 名詞などを組み合わせて, 別の意味を作るのです。英語では, *make up*, *get off*, *take place* のように, 別々に書いていますが, それをドイツ語ではひとつにしたと考えてください。

○辞書には, <前つづり+動詞の不定形> (例: *aufmachen*) のかたちで出ています。

○「分離動詞」と呼ばれるのは, 平叙文などで定動詞 (=主語や時制が定まったかたち) が 2 番目の位置 (II) に移動するのに対して, 「前つづり」はそのまま文末に残るからです。

I	II		文末	
		jetzt das Fenster	auf machen	今, 窓を開ける [不定句]
Ich	mache	jetzt das Fenster	auf .	私は今, 窓を開ける。[平叙文 1]
Jetzt	macht	sie das Fenster	auf .	今, 彼女は窓を開ける。[平叙文 2]
—	Machst	du jetzt das Fenster	auf ?	君は今窓を開けるの? [決定疑問文]
Wann	machen	Sie das Fenster	auf ?	いつ窓を開けるのですか? [疑問文]
—	Machen	Sie jetzt das Fenster	auf !	今, 窓を開けてください。[命令文]

○なお, 「分離動詞」という文法名ですが, ドイツ語では *trennbare Verben* 「分離可能な動詞」と言います。つまり, より正確には, 使い方に応じて, 分離させたり, 一緒に書いたりする動詞です。例えば, 第 8 課で学ぶ助動詞の場合や, 秋学期に第 11 課で学ぶ従属の接続詞を使う副文では, 動詞は分離しません。詳しくはそれぞれの課で学びます。

練習 1 次の文の分離動詞と前つづりに下線を引こう。(意味は次ページ)

Mittwochs stehe ich sehr früh auf. Um 9 Uhr fängt der Unterricht an. Um 12 Uhr kaufe im „Kombini“ ein und esse mit Freunden zu Mittag. Nachmittags räume ich mein Zimmer auf. Abends lerne ich ein wenig Deutsch. Danach sehe ich fern.

語句 mittwochs: 水曜日に aufstehen: 起床する um 9 Uhr: 9 時に anfangen: 始まる der Unterricht: 授業 einkaufen: 買い物をする zu Mittag essen: [熟語] お昼を食べる mit Freunden: 友人たちと
nachmittags: 午後に aufräumen: 片付ける das Zimmer, -: 部屋 abends: 夕方/晩に ein wenig: 少し
danach: その後で fernsehen: テレビを見る

意味 水曜日にはとても早く起きます。9時に授業が始まります。12時にコンビニに買い物をして、友人たちとお昼ごはんを食べます。午後には部屋を片付けます。晩には少しドイツ語を勉強します。その後でテレビをみます。(分離動詞: *stehe ... auf / fängt ... an / kaufe ... ein / räume ... auf / sehe ... fern*)

練習2 次の文をドイツ語にしよう。

1. 私はドアを開ける(*die Tür aufmachen*)。 2. 君は門(*das Tor*)を開けますか？
3. 彼は父に電話する(*seinen Vater anrufen*)。 4. いつ彼女は父に(*ihre Mutter*)電話するの？
5. 君はケルンで乗り換える(*in Köln umsteigen*)。 6. ウィーンで(*in Wien*)乗り換えてください！
7. 私は夏にドイツへの旅行を計画している(*im Sommer eine Reise nach Deutschland vorhaben*)。
8. あなたは夏にヨーロッパ(*Europa*)への旅を計画していますか？

答え 1. *Ich mache die Tür auf.* 2. *Machst du das Tor auf?* 3. *Er ruft seinen Vater an.* 4. *Wann ruft sie ihre Mutter an?* 5. *Du steigst in Köln um.* 6. *Steigen Sie in Wien um!* 7. *Ich habe im Sommer eine Reise nach Deutschland vor.* 8. *Haben Sie im Sommer eine Reise nach Europa vor?*

●非分離動詞 (untrennbare Verben)

○アクセントのない前つづりのついた動詞は、「非分離動詞」と呼ばれます。非分離動詞は、常に前つづりを分離させずに使います。

○非分離の前つづりとしては、次のようなものがあります。

be-	<i>besuchen</i> [ベズーヘン] 訪れる	emp-	<i>empfinden</i> [エムプフィンデン] 感じる
ent-	<i>entschuldigen</i> 許す	er-	<i>erreichen</i> [エアライヒェン] 達する
ge-	<i>gehören</i> 属する	ver-	<i>verstehen</i> 理解する
zer-	<i>zerstören</i> [ツェアシュテレーン] 破壊する		などなど

○分離動詞と非分離動詞の区別：分離動詞の前つづりは、基本的に前置詞や副詞、名詞から作られているので、独立した語として文中で使うことができるものです。これに対して、非分離動詞の前つづりは、たいていの場合には、それ自身では前置詞などの独立した1語にならない、あくまで前つづり専用の言葉です。ただし、次のような例外が…。

○前つづりのなかには、非分離と分離の両方で使われる(困った)ものもあります。

wieder-	<i>wieder·sehen</i> [ヴィーダーゼーエン] 再会する [分離動詞] <i>Wir sehen uns morgen wieder!</i> 明日また会いましょう。 <i>wiederholen</i> [ヴィーダーホーレン] 繰り返す [非分離動詞] <i>Wiederholen Sie bitte den Satz!</i> その文を繰り返してください。
über-	<i>über·schäumen</i> [ユーパーショイメン] 泡だつてあふれる(<i>der Schaum</i> : 泡) [分離動詞] <i>übersetzen</i> [ユーパーゼツェン] 翻訳する [非分離動詞]

詳しくは、『必携ドイツ文法総まとめ』の29～31ページを読んでください。